【別添】

【JAM17 BAR 店内アートについて】

作者:西野達 作品名:『新宿』

素材:ミクストメディア(街灯、家具、本、服、バッグなど)

サイズ:約H749cm×W343cm×D155cm

新宿を象徴するような家具などを使用することにより、江戸時代の宿場開設に始まる約320年前から綿々と続く新宿の歴史を作品に取り込む。ホテルのチェスト、新宿二丁目ゲイダンスクラブのキャッシャー台、新宿区役所で使用していたスチール棚などである。それらの家具などは、新宿 TOKYU MILANO の脇にあって、この地を照らし続け歴史を見守ってきた街灯によって繋き留められる。本施設17階バーに設置予定の本作は、屋外の大規模なインスタレーションで知られる西野達氏の貴重で希少な屋内の恒久設置作品となる。

[プロフィール]

1960年愛知生まれ。公共空間を中心に大胆で冒険的な大型プロジェクトを行うことで国際的に知られる。代表作に「The Merlion Hotel」(2011年、シンガポールビエンナーレ)、「Discovering Columbus」(2012年、Public Art Fund、ニューヨーク)など。平成29年度(第68回)芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。

【HOTEL GROOVE SHINJUKU, A PARKROYAL Hotel 概要】



お客さまの滞在が、各エンターテインメント施設や新宿・歌舞伎町のまちと呼応した"高揚感"に包まれるよう、魅力ある音楽を意味する「GROOVE」という新しいホテルブランドに、その想いを込めました。 口ゴは新宿のまちが刻むリズム感をレコード盤で、そしてこのまちが持つ多様性や様々な出会いを多彩な色で表現しています。

運営:株式会社東急ホテルズ

フロア : 20-38 階 (ロビー18 階)

面積 : 21 ㎡~61 ㎡

客室数:538 室

<ティザーサイト>

https://www.hotelgroove.com/